

2019年6月吉日

各 位

一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会
北海道支部長 高橋 彰

2019年度
「ダクタイトイル鉄管協会セミナー」の開催について(ご案内)

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より日本ダクタイトイル鉄管協会に対しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて当協会北海道支部では、水道事業に携わる皆様が抱える諸課題の解決に少しでもお役に立ちたく、2019年度より「ダクタイトイル鉄管協会セミナー」を開催しております。毎回各分野で豊富な知見をもつ講師を全国からお招きし、相互に交流を図ることができる有意義な機会として、聴講された皆様から好評をいただいております。

今年度は下記の通り開催する運びとなりましたので、時節柄何かとご多用のことと存じますが、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日時 2019年8月28日(水) 14:00開会(13:30受付開始) 16:40閉会
2. 会場 札幌市教育文化会館 3階 研修室305(札幌市中央区北1条西13丁目)
3. 講演テーマと講師

■講演Ⅰ 『上水道の自然災害に対するレジリエンスを考える』

金沢大学理工研究域 地球社会基盤学系(地震工学) 教授 宮島昌克氏

■講演Ⅱ 『100年先の次世代へ安心して引き継ぐために～災害対応の心得と人材育成～』

盛岡市上下水道局水道建設課 課長 山路 聡 氏

4. 参加費 無料(交通費等は各自でご負担願います)
5. 参加申込

同封の参加申込書(別添資料-2)により、参加希望者の所属・氏名をご記入の上、**8月20日(火曜日)**までに、FAXにてお申込み願います。

なお、参加希望者が多数となった場合には、会場の都合により勝手ながら調整のご相談をさせていただくことがございますので、予めご了承願います。

また、当セミナーにつきましては、日本ダクタイトイル鉄管協会のホームページ <http://www.jdpa.gr.jp/> でもご案内しております。

6. お申込み・お問合せ先

一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会北海道支部 高橋、稲垣

Tel : 011-251-8710 Fax : 011-522-5310

Email : ak-takahashi@jdpa.gr.jp

ダクタイル鉄管協会セミナー
2019年8月28日(水)
札幌市教育文化会館 研修室305

スケジュール

時 間	内 容	講 師
13:30~14:00 (30分)	受 付	
14:00~14:05	開 会 挨拶	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会
14:05~15:20 (質疑含) (75分)	<p>【講演Ⅰ】</p> <p>『上水道の自然災害に対するレジリエンスを考える』</p> <p>【講演概要】 昨年9月の北海道胆振東部地震では、地震による地盤崩壊により、多大な人的・物的被害が生じた。また近年、短期間集中豪雨などによる豪雨災害によって全国各地で断水が生じている。水道施設の耐震化が急がれる中、水道施設の強靱化を、地震だけではなく、津波、豪雨、大雪、低温などの様々な自然災害への備えをするための、上水道のレジリエンスについて考える。</p>	<p>金沢大学理工研究域 地球社会基盤学系（地震工学）</p> <p>教授 宮島 昌克 氏</p>
15:20~15:35 (15分)	【休憩】	
15:35~16:40 (質疑含) (65分)	<p>【講演Ⅱ】</p> <p>『100年先の次世代へ安心して引き継ぐために ～災害対応の心得と人材育成～ 』</p> <p>【講演概要】 100年後も水道は今のまま維持できているだろうか。人口減少による減収や更新需要の増加、大規模で多様化する災害など将来を考えるとゾッとする。先輩方が退職時に話す一番の思い出は、必ずと言っていいほど災害・事故対応であるが、事件が起きるのを待って人を育てるわけにはいかない。現状を認識し実現できる方策を定め実践していく必要がある。お客さまから信頼され続ける事業経営を目指した盛岡市の取り組みを紹介する。</p>	<p>盛岡市上下水道局水道建設課</p> <p>課長 山路 聡 氏</p>
	閉 会	

一般社団法人
日本ダクトイル鉄管協会北海道支部
稲垣宛

※送付状は不要です

FAX : 011-522-5310

2019年度ダクトイル鉄管協会セミナー参加申込書

- ◇開催日 : 8月28日(水) 14:00~(受付13:30)
 ◇開催場所 : 札幌市教育文化会館 3階 研修室305 (札幌市中央区北1条西13丁目)
 ◇参加希望者の所属名、氏名を下記の表にご記入願います。
 ◇返信依頼期日 8月20日(火)

所属名 (役職名)	氏名

◇その他、ご意見、ご要望、当日の講演内容についての質問等がございましたら、お書き添えください。

◇ご連絡先

・事業体名及び会社名

・参加申込代表者の氏名

(問合せ窓口)

・電話番号

・FAX番号

・E-mail